Creative Enzymes®

ネイティブ E. coli プレシジョンプロテアーゼ

Cat. No. NATE-0877

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	PreScissionプロテアーゼは、グルタチオンS-トランスフェラーゼ（GST）とヒトライノウイルス（HRV）タイプ14 3Cプロテアーゼの融合タンパク質です。このプロテアーゼは、コアアミノ酸配列Leu-Phe-Gln/Gly-Proを含む一部の配列を特異的に認識し、GlnとGly残基の間で切断します。基質の認識と切断は、一次構造信号だけでなく、融合タンパク質の二次および三次構造にも依存する可能性があります。
用途	cleavage反□中は、さまざまな時間ポイントでサンプルを取り出し、SDS-PAGEで分析して、収率、純度、および消化の程度を推定することが推□されます。特定のGST融合パートナーの完全な消化に必要なPreScission Proteaseの量、温度、およびインキュベーションの長さは、融合パートナーによって異なる場合があります。各融合の最適条件は、パイロット実験で決定する必要があります。消化は、Triton X-100、Tween 20、Nonidet、またはNP40を0.01%の濃度で追加することで改善される場合があります。これらの界面活性剤の濃度が1%までであれば、PreScission Proteaseを阻害しません。
別名	プレシッションプロテアーゼ; PSP

製品情報

由来	大腸菌
外□	無色の無菌液体。
純度	>90% は SDS-PAGE による
活性	>10000 IU/mg
最適pH	7.0±0.5
緩衝液	50 mM Tris-HCl、pH 7.0（25 °Cで）、150 mM NaCl、1 mM EDTA、1 mM ジチオスレイトール。使用前に5 °Cに冷却してください。
単位定義	1単位は、5°Cで50 mM Tris-HCl（pH 7.0）、150 mM NaCl、1 mM EDTA、1 mM DTTを含むバッファ中で、16時間で100 µgの融合タンパク質を90%の完成度に切断するのに必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	長期保存のために、-20°Cから-80°Cで小さなアリコットに分けて保存する必要があります。